

2021 - 22 年度 国際ロータリーのテーマ
『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』
RI 会長 シェカール・メータ

川崎北ロータリークラブ会長の方針
『未来の川崎北ロータリークラブのために』
会長 峯岸 雅宏

Rotary
川崎北ロータリークラブ

川崎北ロータリークラブ会報



会 長 峯岸 雅宏

幹 事 松下 幸夫

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30

二子玉川エクセルホテル東急

第2952例会

令和3年10月20日（水）

（本年度第8回）

点 鐘

峯岸雅宏 会長

司会と斉唱

妻鹿琢生 会場監督

生垣ソングリーダー

「それでこそロータリー」

出席報告

松波登 出席委員長

会員数 48名 (対象外 3名)	出席 29名	欠席 19名 出席率 64.44%
---------------------	--------	----------------------

前々回訂正 (対象外 4名)	欠席 18名	MAKE UP 4名 訂正出席率 77.27%
-------------------	--------	----------------------------

欠席者

星野(妃)君	星野(将)君	花田君	波木井君	上山君
小林君	貝田君	三平君	柁木君	野口(哲)君
野口(隆)君	重田君	関君	相良君	色摩君
未永君	鈴木君	横山君	山川君	

お客様紹介

峯岸雅宏 会長

ゲストスピーカー

川崎信用金庫 お客様サポート部部长 中村 浩二様

川崎鷺沼 RC 小川 湧三 様

会長報告

峯岸雅宏 会長

1. 地区より、10月22日 日経新聞にロータリー広報記事掲載のご案内が届いております。

これは辰野克彦 RI 理事が企画され、横浜 RC はじめ、日本のロータリーの創成期より活動されている、ロータリークラブの協賛をいただき、実現したものです。各クラブにおかれましては、是非ご覧いただき、地元地域社会で活動される際等に、本広報記事をご活用いただければとの事です。

内容：

- 辰野克彦 RI 理事へのインタビュー形式で、
 - ロータリーとは
 - ロータリーの特色
 - 長年 RI の最優先事項として取り組んできたポリオ根絶活動や日本独自の米山記念奨学事業等、世界・国内での奉仕活動紹介 他
- 第 50 回ロータリー研究会 記念講演会「ポストコロナの生命哲学」のご案内
講師：青山学院大学教授・生物学者 福岡伸一 氏
※ 一般の方にも ZOOM で参加いただけます。(10/6 付で各 RC 宛ご案内済)

2. 10月24日「世界ポリオデー」に因み、トレインジャックプロジェクトが実施されています。

10月18日(月)～24日(日) JR 東日本のすべての女性専用車および南武線・横浜線の 1 編成の中刷り広告が「END PORIO NOW」になっていますのでご覧ください。

3. 中原区諸団体合同新年賀詞交歓会準備会 書面開催のご連絡が届いております。

※会長名にて回答の上、提出させていただきます。

4. 会長幹事会報告

先週、会長幹事会がありました。年明けに、毎年行っているクラブの合同例会の開催の件について、年度内に開催できればということでした。まだ詳細は決まってないので、決まりましたら、またご報告させていただきます。

幹事報告

松下幸夫 幹事

1. 地区からの来信

① 2021 年度米山学友会（横浜・川崎）オンライン 総会&座談会開催のご案内が届いております。

日時：10月30日（土）13：00～

会場：ZOOM

※米山奨学生の毛 雲帆さんが出席予定です。

2. 川崎鷺沼 RC より、例会のご案内が届いております。

日時：10月20日（水）点鐘 18：00

会場：ホテル KSP 3 階「ギャラリー」

卓話：海上自衛隊幹部学校教官 石原敬浩様「台湾関係、危機管理について」

3. 横浜東 RAC より、例会のご案内

日時：10月20日（水）20:00～21:00

会場：ホテルキャメロットジャパン または ZOOM

内容：大槻龍矢会員担当「クルマの話をしよう！」

4. 他クラブ会報の回覧 川崎とどろき RC

5. 他クラブ例会臨時変更 本日はございません。

委員会報告

川野 正久 研修委員長

・アンケート提出のお願い

本日、アンケートをポスティングいたしました。これは川崎北 RC の将来にとって重要なことですので、10月27日（水）までにご記入の上、ご提出ください。



卓話

川崎信用金庫 お客様サポート部 部長 中村 浩二様

テーマ：地域金融機関としての

SDGs への取組みについて

私は横浜市港北区の出身で、最寄り駅は東横線の菊名で育ちました。最初の店舗が中野島支店でしたので、そこで所帯を持ち、25歳のときに川崎市多摩区に移り住みました。今年度で51歳になりますので、ようやく人生の半分以上が川崎市民になってきた頃合いです。多摩区に移り住んでからは通勤が楽だったのですが、その後、吉田橋支店という、東横線綱島の店舗に異動しましたので、逆に遠くなってしまいました。



お客様サポート部について

文字通り、お客様をサポートする部署になります。うちの娘に部署名を言うと、「苦情とかを受け付けするコールセンターでしょ」なんてよく言われるんですけども、そうではなく、「お客様の経営課題と一緒に考えて、課題解決に向けたお手伝いをする」という部署であります。

川崎市や産業振興財団などの外部機関とも連携させていただいて、色々な補助金の申請のお手伝いや、事業継承などにもご相談に乗らせていただいておりますので、何かありましたら、ぜひご相談をお願いいたします。

川崎信用金庫 お客様サポート部について



SDGs とは

「SDGs」(エスディーゼーズ)は英語の「Sustainable Development Goals」の頭文字をとって「SDGs」と呼ばれています。日本語では「持続可能な開発目標」と訳されていて、私は普段、「持続可能な」という言葉を使うことはないのですが、現在ではこの言葉を新聞で見かけない日はありません。

このSDGsには前身として、2001年に策定されたMDGs(Millennium Development Goals)というのがあります。こちらはどちらかというと発展途上国を対象とした開発目標であったのに対して、SDGsは2015年に国連で採択された世界共通の目標であり、

地球全体、全世界が対象となります。

この目標は、2030年までの世界のあるべき姿をしており、そのあるべき姿から逆算して、今なにをすべきかを考えるということが、SDGsです。

この「逆算」を最近では「バックキャストिंग」という表現で記載されているのをよく見かけます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



事業活動をする上で無視できない SDGs

SDGsを無視して事業活動を行うことは、企業の評判を落としたり、規制が強化された場合、その規制に抵触してしまうがために、商品が販売停止になったり、企業活動の制限を受ける可能性があるため、「みんなで取り組み、地球環境によい仕組みを作ることで次世代に繋いでいきましょう」というのが主旨になります。私自身が実際にこのSDGsを意識したのは、実は1年前の10月頃であり、ここでSDGsについて話すことがふさわしいレベルかどうか、本当に恐縮しているところですが、弊金庫が本腰を入れて行動を起こしたのも、ほんの1年前であります。

川崎信用金庫としての取組み

川崎信用金庫のSDGsの取組みについて

1. SDGs宣言以降の連携状況



弊金庫では、川崎市が脱炭素戦略として策定した「川崎カーボンゼロチャレンジ2050」に賛同しております。賛同といっても、企業として「今後カーボンゼロに取り組んでいきます」という宣言をするのが今のところメインではありますが、細かいところでは、数々のロゴマークをホームページで使えるというのが、差しあたりの権利でございます。少し前の集計ですと、

川崎市内で 400 を超える企業が賛同していると聞いております。

もう少しご紹介しますと、右から 2 番目にある「再エネ 100 宣言」と書いてあるロゴ、企業の主要電力を最低 100% を再エネにしましょうという取り組みを宣言する「RE Action」(アールイーアクション) というものにも賛同しております。

まずは恰好(宣言)から

私自身でいえば、例えばゴルフなどがそうなのですが、まずは恰好から入るのはいかがでしょうか。

幣金庫も実は 1 年前に宣言はしたものの、具体的な取り組みはしていない状態ですが、まずは宣言をするというのが、第一歩の踏み出しでありました。宣言をしたからには、何かを始めようというところです。

たしかに、企業が賛同するだけでよいか、宣言するだけでよいかというご意見はあろうかと思うのですが、まずは宣言をすることにより、意識を向け、何かアクションを起こす、そういったきっかけを作ることが、このプラットフォームに賛同するという一つの効果としてあると思います。

実際に認証制度に手を挙げた企業は、認証されたことによって社内が一丸となって SDGs に取り組むようになったり、SDGs の 17 のゴールに向けて自分の会社では何ができるかという話し合いを持つようになった、という話をよくお聞きしております。

現時点では少ない恩恵

こういった賛同や宣言するようなものについては、あまり知られていないというのが実態です。ここが少し悩ましいところで、例えば賛同してくれた企業には優先的に補助金が出るとか、企業で新規に取引をするときや受注するときには有利になる条件があるなど、目に見える利点があれば、皆さんも積極的に登録されると思うのですが、今のところ補助金などが無いため、なかなか賛同していただく企業が出てこない状況です。今のところ、これらのロゴを自社のホームページに掲示できることや、川崎市のホームページに社名が載り、対外的なアピールになる、または企業価値の向上につながるということが、現時点で受けられる恩恵だと思っております。

こういった状況ですので、良い取り組みであると知りながらも「今じゃなくてもいいよね」と思われているところがありますので、それに対して行政や我々金融機関が企業に対して、いろいろな仕掛けを考えたり、やってみてはいかがですかと指南するなどの啓発活動に、現在は注力しております。

川崎信用金庫の SDGs 活動

それでは実際に宣言をした幣金庫が具体的に始めた最初の施策を紹介いたします。

それは、職員へのマイボトルの推奨です。ペットボトルなどのプラスチックごみの削減を目的として、

ウォーターサーバーを導入しました。プラスチックごみの削減は、SDGs の 17 個ある目標のうちの 14 番目「海洋汚染を減らす」ということに該当します。

従来は私もペットボトル飲料を買って飲んでいましたが、各店舗にウォーターサーバーが導入され、さらに全職員にマイボトルが支給されたため、経済的な節約にもなることから、私もペットボトルで飲むのはやめ、マイボトルとウォーターサーバーを使用するようになりました。

最近は新型コロナの影響で減ってきていますが、他社などの外部の会議に呼ばれると、まだまだペットボトルで飲料を提供されることがあります。そのときは、頑なに飲まないという意思表示はしておりませんが、代わりに SDGs の食品ロスを減らすことを目的に、しっかりいただいて帰っております。

私自身もマイボトルの使用を継続中

ペットボトルをやめて、マイボトルで飲むというのは、意外にも私も続いておりまして、幣金庫からこういった形で無理矢理にでも支給されて、環境が整えば、意識が変わることを実感しております。

以前は幣金庫にもペットボトル飲料の自動販売機があり、相当な数のペットボトルがごみとして出されておりました。ウォーターサーバーやマイボトルが導入されてからは、プラスチックごみが格段に減っていることになりましたので、SDGs 活動として効果があったのかなと思います。

百合丘支店に再エネ導入

今年 3 月に川崎信用金庫 百合丘支店の建て替えの際の話ですが、この支店で使用する電力については、100% 再生可能エネルギーにするというのをコンセプトに新築いたしました。

一般的には電力は、化石燃料をもとにした火力発電が主流だと思うのですが、火力発電では CO2 が排出されるので、これを再生可能エネルギーを利用した太陽光発電などの電力を使っていきたいと思いますというのが主旨になります。この百合丘支店については、太陽光発電による電源を導入しております。

電力には契約期間がありますので、他の店舗についても契約が切れるタイミングで再生可能エネルギーによる電力を徐々に入れていこうとしております。

普及・啓発活動の実施

緊急事態宣言は解除されましたが、昨年度から新型コロナウイルスが、すべての業種に影響を与えており、中でも飲食店は大きな影響を受けています。そこで取引先の飲食店を応援しようということで、今年 3 月から 5 月にかけて、職員がテイクアウトのお弁当を買う



ことで売上に貢献しようということを始めました。
地域の地元のお客さんからお弁当を買うという支援は、金融機関やほかの業界でもわりとやっているところがありますが、今回については、ただ単に購入するだけでなく、環境に配慮することもセットにしようと、主にプラスチック製であるお弁当の容器を紙製のものに変える脱プラスチックを推奨してきました。



また、2022年4月には、プラスチック資源循環促進法というのが施行され、テイクアウトで使用されているプラスチックの容器やスプーン、ストローなどを、木製や紙製に置き換えるということが、大手の飲食店でも導入されていくと伺っております。

宣言することが第一歩

SDGsの目標を達成するために、店舗を建て替えたり、車を買って替えたりするには、当然資金が必要になり、なかなかできないので、まずはできることから始めるという形でやっていけば、よろしいのではないのでしょうか。

宣言をして、そこから何ができるかを社内で議論し、できることから始めていくというのが、SDGsの第一歩かと思っております。

今からでも始めてみませんか

2030年までの目標ではありますが、あとから始めるよりも、先行して始めるほうが業界内での優位性も保てると思いますし、あまり複雑に考えてしまうと、始めにくいところですので、できることから始めていって、徐々にレベルが高まっていくという方向でよろしいのかと思っております。

もし、SDGsについて、プラットフォームに入るにはどういう手続きが必要なのか、またその補助金についてはどういうのがあるのかなど、もしご相談がございましたら、ぜひ最寄りの川崎信用金庫営業店にご相談していただけると助かります。

例会場の様子



ニコニコレポート 石坂想 副会場監督

小川湧三様 (川崎鷺沼 RC)

お世話になります。

峯岸雅宏 会長、米山元章 副会長、松下幸夫 幹事

気持ちのよい秋晴れ。

今日は例会日和ですね。よろしく申し上げます。
地区大会ゴルフご参加の方々、お疲れ様でした。

プログラム委員会：帯谷昌充君、佐久間馨君、

武田信平君

今日は、川崎信用金庫お客様サポート部部長 中村浩二様に「地域金融機関としてのSDGsへの取り組み」について卓話をいただきます。昨今、色々なところでSDGsという言葉を目にしますが、アルファベットの頭文字を並べられただけでは、どういうことなのか中身が一向に分かりません。そこで、具体的な事例を挙げてもらいながらSDGsへの理解を深めていきたいと思っております。中村様どうぞ宜しくお願いいたします。

ビール同好会：柳澤信夫君、生垣繁君、大部哲也君、

戸川俊雄君、洪征治君、宮崎秀樹君、

豊見山徹君、松下幸夫君

とてもよい天気ですね。ラウンジから富士山も見えましたよ。

川信の中村様、卓話よろしく申し上げます！！

川野さん、喜寿おめでとう！！

親睦委員会：大塚正一君、半澤剛君、高橋純司君、

谷口一成君、齊木貴君

川崎信用金庫 お客様サポート部部長 中村様、卓話楽しみにしております。

峯岸雅宏 会長、宮崎秀樹君、小澤秀昭君、

米山元章 副会長、半澤剛君、松波登君、佐久間馨君、

松山直樹君、朝山浩君、大塚正一君、谷口一成君、

妻鹿琢生君、石坂想君、帯谷昌充君、豊見山徹君、

高橋純司君

川野さん、喜寿のお祝い おめでとうございます。
増々お元気で。

朝山浩君

中村様、本日の卓話、楽しみにしてました！！宜しくお願いいたします。

川野正久君

昨日、喜寿を迎えました。

今後共よろしく宜しくお願いいたします。

